



桑原夢汽航

(くわばら青少年交流支援事業)
7月26日(日)、桑原地区まちづくり協議会主催で子どもたちの交流事業を行いました。
フェリーを貸切り、きれいな海を眺めているとあっという間に中島に到着!島の自然を肌で感じながら、中島地区まちづくり協議会との交流を深めました。

ほとんどの人が初体験の地引網。力を合わせて綱を引っ張りました!さて、何がとれたかな?

- ### 当日のスケジュール
- 8:30 受付・出発式
 - 9:00 出発
 - 10:00 フェリー乗船
 - 10:30 睦月港⇒地引網体験!
 - 12:30 中島(大浦)下船・昼食
 - 『中島地区交流会』
 - 14:00 忽那諸島クルージング
 - 16:00 三津浜港下船
 - 17:00 桑原中央通(解散式)



第3回異文化交流会

今年で3回目を迎えた異文化交流会は、松山東雲大学・短期大学の留学生7名(中国・カンボジア)、愛大農学部6名(インドネシア)、桑原中学校8名、まちづくり学生ボランティア5名、その他関係者15名の計41名が参加しました。留学生を先生に、中学生が料理を作るということで、お互い楽しく話をしながら、和気あいあいと親睦を深めて行きました。

中国の料理は、焼き餃子。包み方には140種類ぐらいあるとのこと、その中の何種類かを披露して頂きました。

カンボジアの料理は、デザートでバナナフライ。バナナの皮の剥き方に違いがあるのを発見しました。インドネシアの料理は、バクワン(野菜のかき揚げ)。日本との違いは野菜を細かく切るところかなと思いました。日本の料理は婦人部に鯛飯を作ってもらいました。料理の後は待ちに待った試食会。残念なことにインドネシアの人の中にイスラム教のラマダンで食べることが出来ない人がいました。中学生が、これとは別にイチゴ大福を作って持ってきてくれました。それぞれの国の料理を堪能した後は、お互いの国の紹介を行いました。

それぞれの国の理解を深めながら、さらに友好を深め、今回の異文化交流は終了しました。来年の第4回目の交流会に乞うご期待と構想を立てています。

教養文化部 市川



女性も防災・減災講演会

7月18日桑原公民館で開かれた「女性も防災・減災講演会」には70名が参加しました。

地区婦人会と安全安心部は、南海トラフ巨大地震の被害が耐震や減災の努力次第では十分の一になる、との趣旨で開催しました。

松山市建築指導課からは松山市の耐震診断・工事への助成補助制度、ダイキ住まいの遠藤氏からは自分がよく利用する寝室やリビングでのタンスや棚、テレビなどの転倒、飛散防止などを学びました。

安全安心部 河野



